

シンポジウム

参加無料
事前申込不要

文化をつなぐ橋づくり —学生による実践の試み—

2013年10月12日(土) 9:30～12:00

静岡文化芸術大学 南278大講義室

対象:多文化共生に関心のある市民(参加可能人数200名)

静岡文化芸術大学の文化・芸術センター長特別研究として実施した「多文化共生社会の実現に向けた交流支援と学習支援のあり方をめぐる実践的研究」(2011年度～2012年度)の研究成果を総括するシンポジウムです。交流支援と学習支援の直接的な担い手となった学生たちや指導教員が活動の成果を報告し、本学以外の関係者から評価コメントを受け、今後の地域貢献活動のあり方を展望します。

第一部 プロジェクトの成果発表と関係者コメント

趣旨説明 池上重弘(静岡文化芸術大学 文化政策学部 教授)

1) まりまりのお芝居を介した交流支援

A 日本・ブラジルお芝居出前プロジェクト

<成果発表> プロジェクト監修者 池上重弘

<コメント> ニッケイ新聞 編集長 深沢正雪氏

B ポンチ・プロジェクト

<成果発表> ポンチ・プロジェクト 代表 宮城ユキミ(国際文化学科2年)

<コメント> 浜松市長上協働センター 所長 山本茂之氏

2) 子どもたちへの異文化理解を目的とした交流支援

<成果発表> 多文化共生ワークショップ 代表 新村奏代(国際文化学科2年)

<コメント> 浜松市立南の星小学校 教諭 鍋田弘美氏

3) 多文化交流センターでの外国人中学生学習支援

<成果発表> 磐田プロジェクト 代表 丹羽葵(国際文化学科2年)

<コメント> 磐田市多文化交流センター センター長 木ノ内惇子氏

4) ブラジル人学校と連携した日本語学習支援

<成果発表> 日本語教員養成課程履修学生

戸塚真友子(国際文化学科4年)、諏訪かおり(同3年)、桑野紘子(同3年)

+ 広瀬英史(静岡文化芸術大学 文化政策学部 准教授)

<コメント> EAS 日本語教育担当 鈴木規之氏

休憩

第二部 ディスカッション

1) 質問紙への回答

2) 自由討論

3) まとめと総括

お問い合わせ

静岡文化芸術大学 〒430-8533 浜松市中区中央二丁目1番1号

Tel. 053-457-6111 (代) Fax. 053-457-6123 (代表)

文化政策学部 国際文化学科 池上研究室

Tel. 053-457-6156 E-mail: ikegami@suac.ac.jp

届け! お芝居デリバリーと私たちの想い
~ Expand your Vision. Find a new World ~

日本・ブラジル両国で実施したお芝居出前プロジェクトの来場者が書いてくれた寄せ書きを本学西ギャラリーで展示します!

シンポジウム当日は、ギャラリートーク及びギャラリー前ホワイエでのお芝居会を予定しています。



本シンポジウムは、2013年度静岡文化芸術大学イベント・シンポジウム開催費「お芝居出前プロジェクト寄せ書き展示」及び「はままつ多文化共生 MONTH事業」の一部です。